

飯伊 産業経済動向

No.492 2020/3
(2.4.25 発行)



IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫
しんきん南信州地域研究所

http:// www. iidashinkin. co. jp
〒395-0044 飯田市本町1-2
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132

飯伊地区主要経済指標

| 主要指標 | | 実数 | | 前月比 | | 前年同月比 | |
|--|-----------|-----------|----|-------------|--------|---------------|--------|
| 手形交換高 (飯田手形交換所扱) | 枚数 | 3,306 | 枚 | 33.0 | % | 22.0 | % |
| | 金額 | 6,007,961 | 千円 | 77.9 | % | 17.4 | % |
| うち不渡発生状況 | 枚数 | 0 | 枚 | (前月 0 枚) | | (前年同月 0 枚) | |
| | 金額 | 0 | 千円 | (前月 0 千円) | | (前年同月 0 千円) | |
| 倒産件数 (負債額1千万円以上) | 県内 | 3 | 件 | (前月 6 件) | | (前年同月 8 件) | |
| | 飯伊 | 0 | 件 | (前月 0 件) | | (前年同月 0 件) | |
| 住宅着工戸数 (飯田市、下伊那郡 総数)(2月) | | 38 | 戸 | △ | 64.5 % | △ | 5.0 % |
| 有効求人倍率(パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内)(2月) | | 1.39 | 倍 | (前月 1.43 倍) | | (前年同月 1.38 倍) | |
| 自動車新規登録台数 (松本事務所管内) | 新車 | 3,633 | 台 | 63.2 | % | △ | 1.0 % |
| | 中古車 | 914 | 台 | 32.1 | % | | 2.5 % |
| 軽自動車新規登録台数 (軽自動車協会連合会長野事務所) (2月) | 新車 | 4,320 | 台 | 17.3 | % | △ | 9.6 % |
| | 中古車 | 800 | 台 | 5.5 | % | | 4.6 % |
| 中央道利用台数 (飯田インター分) | 入 | 97,529 | 台 | 2.1 | % | △ | 16.9 % |
| | 出 | 98,796 | 台 | 2.9 | % | △ | 17.2 % |
| 中央道利用台数 (松川インター分) | 入 | 65,536 | 台 | △ | 0.7 % | △ | 14.4 % |
| | 出 | 63,705 | 台 | 2.1 | % | △ | 13.0 % |
| 中央道利用台数 (園原インター分) | 入 | 12,252 | 台 | △ | 0.7 % | △ | 8.3 % |
| | 出 | 12,305 | 台 | △ | 2.7 % | △ | 9.7 % |
| 中央道利用台数 (飯田山本インター分) | 入 | 35,168 | 台 | 2.9 | % | △ | 10.0 % |
| | 出 | 35,953 | 台 | 6.0 | % | △ | 6.5 % |
| 信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内) | | 229 | 件 | 54.7 | % | | 31.6 % |
| 信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内) | | 2 | 件 | (前月 5 件) | | (前年同月 4 件) | |
| 高速バス乗車人数 | 飯田～新宿 | 11,287 | 人 | △ | 45.8 % | △ | 63.2 % |
| | 飯田～名古屋 | 8,674 | 人 | △ | 42.5 % | △ | 57.2 % |
| | 飯田～長野 | 4,472 | 人 | △ | 40.0 % | △ | 54.6 % |
| | 伊那・駒ヶ根～新宿 | 9,406 | 人 | △ | 44.5 % | △ | 62.7 % |
| 市内循環バス乗車人数 | 左回り | 3,158 | 人 | 3.9 | % | △ | 15.2 % |
| | 右回り | 2,870 | 人 | △ | 8.1 % | △ | 18.5 % |

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ (http://www. iidashinkin. co. jp) に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならずともに行っています。



再生紙を
使用しています

概況

製造業

3月の製造業の業況判断指数(DI)は、マイナス48.1で、前月から10.2ポイント低下。翌月予測はマイナス72.0で、前月から20.1ポイント低下している。

電気、精密機械器具の生産は、前月比減少～横ばい。一部に景況感が悪化した業者も。半導体、液晶製造装置向け部品の受注残高の前月比は、業者により増減分かれるものの、景況感が悪化した業者は見られない。産業機器や医療機器向け部品の受注残高の前月比は、業者により増減分かれるが、増加との声やや多い。しかし、「目下は客先の在庫の積み増しがあるが、今後は減産することも考えられる」など、コロナの影響が多少なりとも出ている、あるいは先行きの不透明感等から、景況感が悪化した業者も少なくない。建築用金属製品の販売は、前月比、前年比ともやや増加も、「コロナの影響は想像以上に大きい」などの声。自動車向け部品の販売は、前月比、前年比とも増加も、景況感の好転には至らないとの声が寄せられた。小型電磁機器の生産は、前月比減少との声。先行きも弱含みという。FA関連モーターの受注は、前月比やや減少との声。「新型コロナウイルスの影響が今後懸念される」との声も。光学機器部品の生産は、前月比概ね横ばい、前年比やや減少、景況感は悪化との声が寄せられた。電気、電子製品の生産は、前月比やや減少、先行きも弱含みという。

地場産業

半生菓子、菓子原料等の売上の前月比は、業者により増減分かれる。「土産、イベント向けは大きく落ち込んでいる」などの声が寄せられ、景況感が悪化した業者が多い。水引製品の売上の前月比は、業者により増減分かれる。「コロナの収束はいつなのか。2、3か月で済むのか、1年かかるのか非常に気がかり」など、景況感は総じて悪化している。漬物の販売は、前月比やや増加も、前年比減少との声が寄せられた。

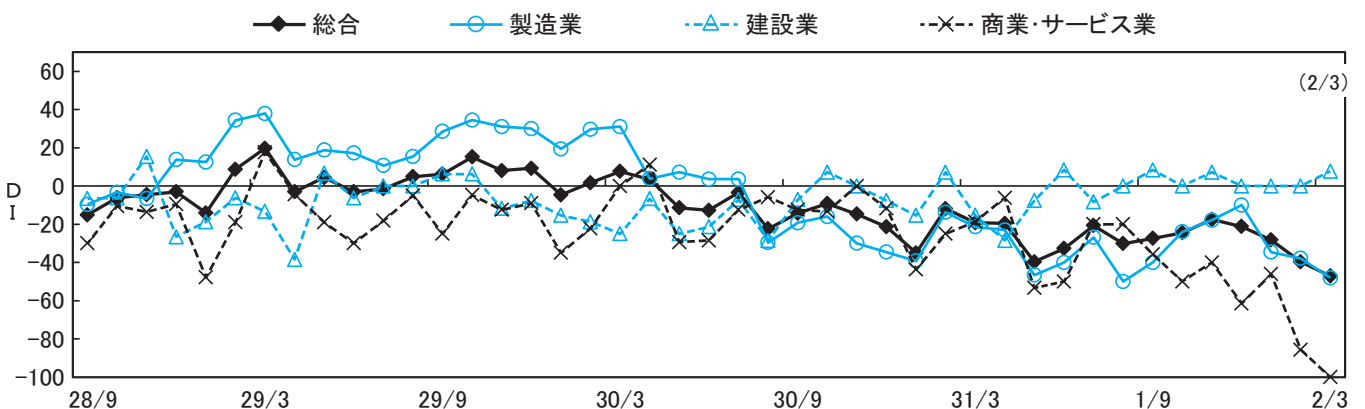
建設業

3月の建設業の景況DIは7.1で、前月から7.1ポイント上昇。翌月予測DIは26.7で、前月から16.2ポイント上昇。年度末を迎えた当月の受注残高の前月比は、調査先により増減相半ばしている。「年度切り替え時期。新年度発注待ち」といった声や、「繰越工事や補正予算の新年度工事の受注」といった声が聞かれた。とはいえ、「コロナによる影響がどうなるか心配」などの声は多い。当地区の2月の住宅着工戸数は38戸。前月比65%減少、前年比も5%減少している。当月の調査先企業の受注残高の前月比は、やや減少～横ばい。「コロナの影響が徐々に出てくる。特に民間の場合、工事延期を決断されたり、中止されたりと混乱が起き始めている」など、不透明感が増している。

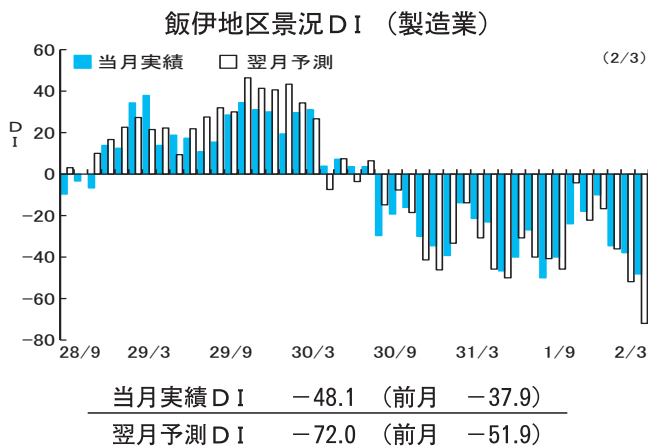
商業・サービス業

食料品の売上の前月比は、業者により増減分かれるものの、やや減少との声が多い。製菓、製菓用品卸の売上は、前月比やや増加も、景況感は悪化との声。家事用品の売上は、前月比やや増加も、先行き弱含みという。衣料品の売上は、前月比やや増加も、前年比はやや減少との声。電化製品の売上は、前月比概ね横ばい、前年比やや減少との声が寄せられた。土産物の売上は、前月比減少、景況感も悪化との声。先行きも不透明感があるという。市内料理店の売上は、前年比減少。「コロナによる予約のキャンセルが続き大変な状況。先は見えない」などの声が寄せられた。市内宿泊施設の売上は、前月比やや増加も、前年比やや減少との声。市内観光施設の売上は、前月比、前年比とも減少、先行きも弱含みという。昼神温泉の売上は、前年比減少、「次月の花祭りも中止になった。来月以降の予約はほとんどない」などの声。タクシーの売上は、前月比、前年比とも減少、「日を追う毎に仕事が落ち込んでいる。終わりの見えない逆風で、非常に不安」などの声が寄せられた。

飯伊地区景況DI (本誌調査)



地区内製造業の景況判断指数



当月の製造業の業況判断指数(DI)は、マイナス48.1で、前月から10.2ポイント低下。翌月予測はマイナス72.0で、前月から20.1ポイント低下している。

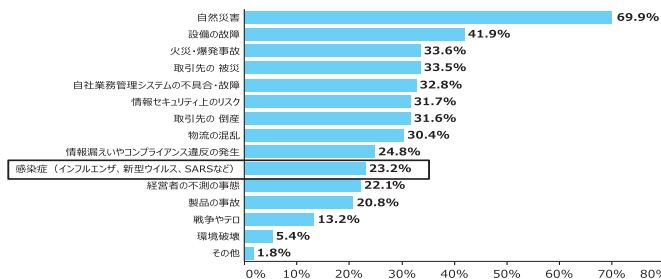
【「2020年版中小企業白書・小規模企業白書 ～新型コロナウイルス関連部分～」から】

2020年版中小企業白書・小規模企業白書が公表された。今回の両白書(以下「白書」)では、中小企業・小規模事業者に期待される「役割・機能」や、それぞれが生み出す「価値」に着目し、経済的な付加価値の増大や、地域の安定・雇用維持に資する取り組みが調査、分析されている。この中で、飯田市のI-Port(新事業創出支援協議会)も取り上げられている。

また、今回の新型コロナウイルス感染症の影響や、中小企業・小規模事業者における具体的な対応事例など、コロナ関連部分の抜粋も作成されている。今回はその中から、「リスクへの備え」に関するものをご紹介します。

白書によると、2019年に「事業の継続が困難になるリスク」として、最も多くの企業が挙げていたリスクは「自然災害」(69.9%)だったが、「感染症」を挙げていた企業も23.2%あった(図1)。

図1 事業の継続が困難になると想定しているリスク(中小企業)

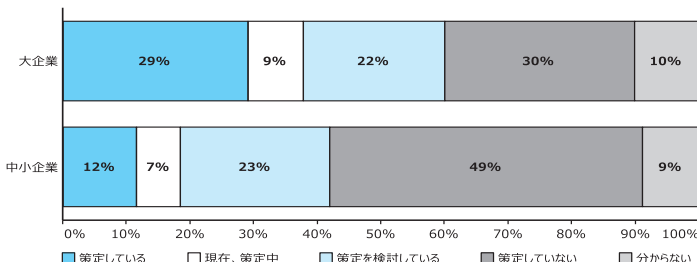


(資料：(株)帝国データバンク「事業継続計画(BCP)に対する企業の意識調査」(2019年5月))

一方、同じ時期に事業継続計画(BCP)を策定している、あるいは策定中だった中小企業は19%に過ぎず、「大企業に比べると中小企業のBCP策定は進んでいない」とされる(図2)。

白書には、今回のコロナ拡大に際し「感染症BCP」に基づいて、テレワークなどの感染症対策を速やかに実施した企業の事例にも紹介されているが、「感染症BCP」と、地震災害に備えたBCPとでは、被害の影

図2 規模別に見た、事業継続計画(BCP)の策定状況



(資料：(株)帝国データバンク「事業継続計画(BCP)に対する企業の意識調査」(2019年5月))

響範囲の広さや、被害の期間、被害の対象などが異なっていることから、BCPの策定方針も異なるという。

【参考】BCPにおける地震災害と新型コロナウイルスの相違

| 項目 | 地震災害 | 新型コロナウイルス |
|-----------|-----------------------------------|---|
| 事業継続方針 | ○できる限り事業の継続、早期 復旧を図る | ○感染リスク、社会的責任、経営面を勘案し、事業継続のレベルを決める |
| 被害の対象 | ○主として、施設・設備など、社会インフラへの影響が大きい | ○主として、人に対する被害が大きい |
| 地理的な影響範囲 | ○被害が地域的・局所的(代替施設での操業や取引企業間の補充が可能) | ○被害が全世界的である(代替施設での操業や取引企業間の補充が困難) |
| 被害の期間 | ○過去事例などからある程度の影響想定が可能 | ○長期化すると思われるが、不確実性が高く影響予測が困難 |
| 災害発生と被害制御 | ○主に兆候がなく突発する ○被害量は事後の制御不可能 | ○海外で発生した場合、国内発生までの間、準備が可能 ○被害量は感染防止策により左右される |
| 事業への影響 | ○事業を復旧すれば業績回復が期待できる | ○集客施設などでは長期間利用客などが減少し、業績悪化が懸念される |

出所：新型コロナウイルス及び鳥インフルエンザに関する関係省庁対策会議「事業者・職場における新型コロナウイルス対策ガイドライン」(2020年2月17日)を基に作成

また、本誌486号でもご案内の通り、いきなりBCPでなくても「事業継続力強化計画」を策定し、認定を受けることで、いくつかの支援制度を利用できたり、補助金制度の加点事由となる制度もある。

目下はBCPや事業継続力強化計画を策定できるような状態にない事業者様も少なくないと思われるが、今回のコロナは、いつやってくるか分からない次の危機への対応を見直す契機と考えることもできるのではないだろうか。

機械加工製造業

電気、精密機械器具の生産は、前月比減少～横ばい。一部に前年比減少との声。景況感が悪化した業者も見られる。先行きは弱含みとの見方が多い。設備面でも、今後投資を予定していない業者が多い。原材料、資材価格や販売価格に当月大きな動きはなかった様子。

半導体、液晶製造装置向け部品の受注残高の前月比は、業者により増減分かれる。しかし、減少したとする業者からも「向こう数か月の受注は確保。平準化のため仕掛を増やしている」といった声が寄せられたほか、「納入先は、現時点では強気」「前倒し納入もあり、売上も微増」「多くの製品で良好」といった声が聞かれ、景況感が悪化した業者は見られない。先行きに関しては、弱含みとの見方もあるほか、上向きとする業者にあっても、「コロナの影響による先行きの不安は続いている」といった声が聞かれる。販売価格に関し、「コストダウン要請は厳しい。製品単価が昨年より低下している」との声も。雇用面で「現状充足も若干名採用予定」「派遣社員複数名、高卒者1名採用。経験者の募集を続ける」など積極的な声が多い。

産業機器や医療機器向け部品の受注残高の前月比は、業者により増減分かれるが、増加との声はやや多い。

「コロナの影響は、増加方向、減少方向双方に出ている」「コロナで輸出向けが動かない。仕事量減少」「コロナの影響が少しずつ出始めた」といった声が寄せられた一方で、「FA関連は、客先の在庫の積み増しでやや増加」「客先在庫積み上げで受注拡大」「輸出向け全般に大きな動きはないが、台湾向けは好調だった」「輸出向けで新規案件があった」「医療機器は手堅く順調」「受注は回復傾向。新規立ち上げ機種が多い」「前月の大口が当月動いた」「次月前半納期品が増加」などの声も聞かれた。とはいえ景況感が悪化した業者も少なくなく、「コロナで経済活動は縮小。緊急事態宣言であらゆるものがストップ。一日も早い解決が望まれる」「ものづくりは黄色信号。大企業の生産調整が影響。先の見通しも悪い」「先が見えない。全般に明るい話が減っている」「目下のところコロナの影響は感じないが、お土産向けなどの食品製造機器関連が落ち込むのは確実」「コロナの影響がいつ出てくるのか不安」「目下は客先の在庫の積み増しがあるが、今後は減産することも考えられる」など、コロナの影響が多少なりとも出ている、あるいは先行きの不透明感を指摘する声は多い。

こうした中、「仕事量が減少する中、値引き要請が厳しくなる」など、製品単価が下降傾向にあるとの声が少ない。雇用面では、積極的な声もあるが多くはなく、概ね現状維持の様子。設備面では「IT化投資」「1台導入予定」「この先予定」などの声。

建築用金属製品の販売は、前月比、前年比ともやや増加も、「当月までは好調も、コロナの影響や、オリンピック、パラリンピック延期などの関係で、次月以降の状況がつかめない」「コロナの影響は想像以上に大きい」などの声が寄せられた。原材料、資材価格や販売価格に大きな動きはなかった様子。

自動車向け部品の販売は、前月比、前年比とも増加も、景況感の好転には至らないとの声が寄せられた。

小型電磁機器の生産は、前月比減少との声。先行きも弱含みという。雇用面で余剰感があるとの声が聞かれた。

FA関連モーターの受注は、前月比やや減少との声。「新型コロナウイルスの影響が今後懸念される」など、先行きは弱含みという。依然「中国における貿易摩擦の影響が国内販売で出ている」との声が聞かれた。

光学機器部品の生産は、前月比概ね横ばい、前年比やや減少、景況感は悪化との声が寄せられた。先行きも弱含みという。雇用面で積極的な声が聞かれた。

電気、電子製品の生産は、前月比やや減少、先行きも弱含みとの声が聞かれた。「コロナの影響で製品輸入の目処が立たない」という。雇用面で不足感を指摘する声が聞かれた。

地場産業

半生菓子、菓子原料等の売上の前月比は、業者により増減分かれる。一部に、前年比はやや減少との声も。「コンビニ向けの減少が影響」といった声のほか、「土産、イベント向けは大きく落ち込んでいる」などの声が寄せられ、景況感が悪化した業者が多い。先行きに関しても、「需要が減少している感」「コロナの情勢次第」などの声。当月、原材料、資材価格に大きな動きはなかったという。雇用面、設備面では現状維持との声が多数を占める。

水引製品の売上の前月比は、業者により増減分かれる。一部に前年比が増加した業者もあるが、こうした

業者にあっても「得意先から海外生産の状況や入荷は円滑かといった問い合わせが多数。幸い関係先にそれほど影響はないが、今後の景気や国内需要の行く末が不安」といった声が寄せられたほか、「コロナの収束はいつなのか。2、3か月で済むのか、1年かかるのか非常に気がかり」「販売方法変更の影響もあるが、コロナで結婚式、お祝い、葬儀の減少、廃止で注文が減っている。早めの収束を願うが、多事多難。安閑としてられない」など、景況感は総じて悪化している。原材料、資材価格の上昇を見込む声が複数。売価を見直した、あるいは見直すとの声も複数寄せられた。

漬物の販売は、前月比やや増加も、前年比減少との声。「新型コロナウイルスの影響で、飲食、外食といった業務用の商材が落ち込んでいる。観光向けの商材も動かない。市販商品には目立った動きはないが、個別配送向けの商品では一部動きが良いとの話も聞く」との声が寄せられた。

その他製造業

食品関連包材の生産は、前月比概ね横ばいも、景況感は悪化との声。当月、原材料、資材価格に大きな動きはなかった様子。

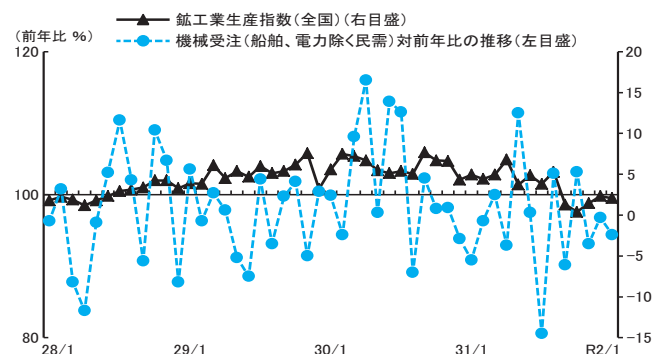
印刷、出版関連の売上は、前月比増加も、前年比は減少との声。「昨年は特需があったが今年はそれもなく、加えてコロナの影響でイベントの中止が多発し、売上は大きくダウン」「どの業種も同じだろうが、大幅な仕事の減少に加え、従業員から感染者を出してしまったときの対応や業務停止に対する不安は大きい」などの声が寄せられた。雇用面、設備面で積極的な声が聞かれた。

衣料品の販売は、前月比、前年比とも減少との声。「百貨店も休業。郊外店も自粛。商品がまったく売れず受注につなげられない。展示会も開けず集客がまったくできない様子。テレワークなどで急場を凌いでいるため、企画すらも出てこない」「コロナが収束しても購買意欲が回復するまでに時間がかかるのでは。秋冬物までに回復すればまだしも、年内一杯低迷するようだと問題は大きくなる」などの声が寄せられた。雇用面で「新入社員を育てることに注力」などの声。

【企業からのコメント】

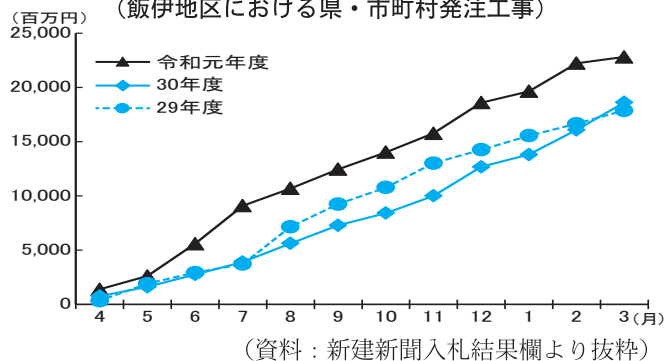
- ★同業には、仕事がなく廃業を考える工場も出てくるのではないかと。
- ★「ワーカー募集」「営業をやっと採用できた」「工務系若干募集」「パート1名増員。事務系も増員予定」「1人増員」
- ★経済をどうするのか、一刻も早く方向性が出て欲しい。

機械受注・鋳工業生産指数の推移



入札額累計の推移

(飯伊地区における県・市町村発注工事)



(資料：新新聞入札結果欄より抜粋)

当月景況DI 7.1 (前月 0.0)

翌月予測DI -26.7 (前月 -42.9)

官公需

年度末を迎えた当月の受注残高の前月比は、調査先により増減相半ばしており、「年度切り替え時期。新年度発注待ち」「年度末完成工事が多く、新規受注は新年度予算の発注状況に左右される」「3月補正と国土強靱化最終年度の早期予算執行を待つのみ」「土木は期末工事が一段落しような様子だが、仕事を結構持っている業者もある」といった声や、「繰越工事や補正予算の新年度工事の受注」「次年度の年間受注契約を締結」「年度末の後期完了に伴い増工契約があった」といった声が聞かれた。

「例年4～6月は公共事業の激減する時期」だが、「土木発注等ある程度の量は見込める」「国の本年度予算が成立して今後発注になるし、県工事も入札を予定」など、新年度工事も一定の量が見込めるとの声が多い。

こうした中、「技術者不足は慢性化」「施工社員不足」「当月年度末の追い込みで忙しく、相変わらず人手不足」「建設技術者の募集」「求人活動は続ける」「高齢化で人手が減る。若い人が欲しい」など、依然人員の不足感は強い様子。

とはいえ、「コロナによる影響がどうなるか心配」「今のところコロナの影響は出ていないが、今後どうなるか」「今のところコロナの直接的な影響は出ていないが、今後は不安」といった声は多く、「コロナで大変な業種もあると聞く。下支えの点でも早期発注が望まれるのでは」との声が寄せられた。

「生コンや碎石関係」で資材価格が上がるとの声。また、「労務単価の上昇」があるという。

民需

当地区の2月の住宅着工戸数は38戸。前月比65%減少、前年比も5%減少している。

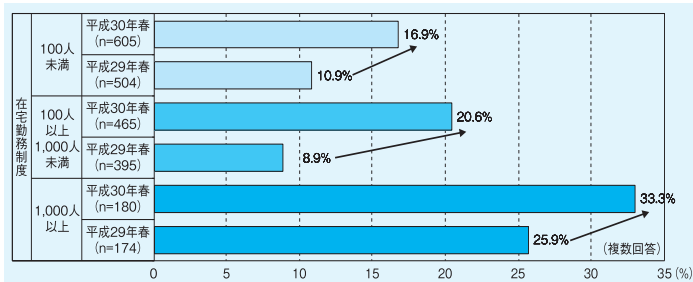
当月の調査先企業の受注残高の前月比は、やや減少～横ばい。「建築は依然仕事が多いとは思えない」「建築の仕事は相変わらず少ないが、観光業や飲食業の大変な状況を聞くたび、それでもありがたいと思う」「修繕工事、リフォーム工事があるのみ」といった声のほか、「コロナの影響が徐々に出てきている。特に民間の場合、工事延期を決断されたり、中止されたりと混乱が起き始めている」「先行き不安で工事の見合わせが相次いでいる」「コロナの影響でムードが悪い。新規受注の難易度が増しそう」「工事完成の遅れだけでなく、契約の延期等で入金はずれ込み、資金繰りに影響が出ている」「住宅設備機器の納入遅れなどは徐々に解消しつつあるが、コロナの蔓延の状況次第。予算を許さない」など、不透明感が増している。

【大都市圏に立地する企業におけるテレワークの環境整備の状況】

コロナの影響で、テレワークが注目されている。国土交通省の令和元年版「土地白書」によると、共

働世帯の約半数の回答者が「テレワークをしてみたい」、「既にテレワークをしている」と回答したという。一方企業の側について、「大都市圏に立地する企業」に対し「従業員がテレワークする場所や制度の整備状況」を聞いたところ、平成29年と平成30年調査の比較で、従業員規模に関わらず、「在宅勤務制度」の整備を始めとする対応が進んでいることが明らかになったという。リニア時代を迎える当地域にとっても示唆が多いのではないだろうか。

従業員がテレワークする場所や制度の整備状況(従業員規模別)



(資料：国土交通省 令和元年版「土地白書」)

建設資材

塗料、建設資材の売上は、前月比減少との声。「コロナの影響は、目下のところ顕著ではないが、長くと民間の需要が減り、売上に影響する恐れも」「先月の実績だが、在庫が多くなってきている」などの声が寄せられた。

鋼材の売上は、前月比概ね横ばい、前年比はやや減少という。「概ね前月並みの荷動き。当業界ではコロナの影響は、目下のところ、見られない」「コロナの影響がもたらしている業界に比べれば、好調とはいえないまでも、今のところダメージは少ない。とはいえ、今後景気の低迷した場合の影響を懸念」などの声。鋼材価格は、「ほぼ横ばいだが、一部に弱含みのものもある」という。

生コンの売上は、前月比やや減少～概ね横ばい、前年比は増加。当月の主な出荷は、「三遠南信自動車道工事、リニア関連工事、中央自動車道工事、護岸工事、バイパス工事に関わるもの」で、「リニア関連工事の出荷量は、当月出荷量全体の1割強」という。「なかなか始まらないリニア工事にやきもきしている様子もある」「三遠南信自動車道のトンネル工事が始まりコンスタントな出荷が見込める。とはいえ、今動いている現場やそれ以外の発注もあり、大型車確保が心配」などの声が寄せられた。

骨材の売上は、前月比減少、前年比は減少～概ね横ばい。「舗装、のり面工事は多く、生コンを使う工事が少ない状況が続いている」「三遠南信自動車道、リニア関連工事でも多少の動きはあるものの、まだまだこれからといった感」などの声が聞かれた。

【企業からのコメント】

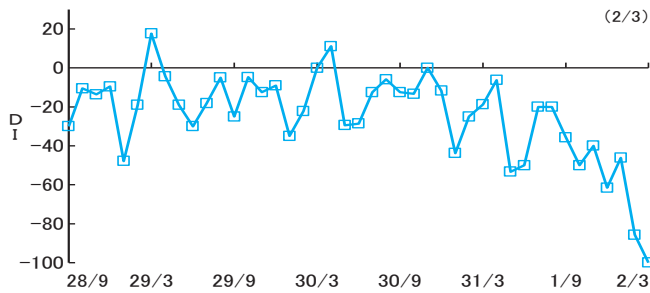
- ★一部の建築金物が入荷しない。
- ★この冬は除雪作業がなく、機械の損料を手になかった。
- ★業種によってはコロナの影響が大きいとの話も聞く。

住宅建築確認申請受付状況(※本誌調査による概数)

| 3月 | | ○飯田建設事務所 | |
|----|----|----------|--|
| 新築 | 5件 | (前年 13件) | |
| 増築 | 3件 | (前年 1件) | |
| | | ○飯田市役所 | |
| 新築 | 5件 | (前年 34件) | |
| 増築 | 0件 | (前年 0件) | |

※指定確認検査機関分を含む

商業・サービス業DI



| | |
|--------|-------------------|
| 当月景況DI | -100.0 (先月 -85.7) |
| 翌月予測DI | -72.0 (先月 -51.9) |

商業

食品の売上の前月比は、業者により増減分かれるものの、やや減少との声が多い。「新型コロナで内食が増えている」とはいうものの、「コロナの影響あり」「地区の総会送別会等の中止が相次ぎ売上減。4月も続きそう」など、総じて景況感は悪化。「マスクの入荷がない。食品も一部に欠品が発生」との声が寄せられた。

【青果卸売市場】

販売は、前月比、前年比とも増加も、これは「野菜では、昨年価格安で今年一昨年並みに戻ったため」で、「給食関係の需要がなくなり動き自体は良くない。今後のコロナの状況次第で売行きが心配」という。また、「果実は、この時期売上1位の苺は順調な入荷。総体的に価格も高い。柑橘も入荷、販売とも順調。全体では、給食需要の減少で販売は8%減も、価格に助けられた」という。

製菓、製菓用品卸の売上は、前月比やや増加も、景況感は悪化との声。先行きも弱含みという。当月、仕入れ販売とも価格に大きな動きはなかった様子。

家事用品の売上は、前月比やや増加も、先行き弱含みとの声。仕入れ価格の上昇が見込まれているという。

衣料品の売上は、前月比やや増加も、前年比はやや減少という。「コロナでお客様が旅行を中止したり、来店数の減少などの影響がある」との声が寄せられた。

電化製品の売上は、前月比概ね横ばい、前年比やや減少との声。「年度末に伴い設備改修等の工事が増加している。その他概ね例年通りに推移しているが、例えば、海外工場停止や検疫等で商品がない、納期が長いといったことや、国内親会社の生産停止に伴う下請け企業の受注減、従業員へのマスク配布やアルコール消毒液の確保などの感染予防経費の増加など、今般のコロナの悪影響がある」という。

OA機器の売上は、前月比増加も、前年比はやや減少との声。例年「年度末需要」がある時期で繁忙感がある様子。コロナの影響もあって「落ち着いてきたとはいえ、一部商材が欠品。受注できないものもある」という。

土産物の売上は、前月比減少、景況感も悪化との声。先行きも不透明感があるという。

サービス業

市内料理店の売上は、前年比減少。「コロナによる予約のキャンセルが続き大変な状況。先は見えない」「5月の連休までの予約がなくなった」「年間で売上が多い月なのにガタ落ち。月の後半から、夜間は予約以

外のお客様がいない。常連様はありがたい」「仕方がないがキャンセルばかり。いよいよ大変なことになった」などの声が寄せられた。

市内宿泊施設の売上は、前月比やや増加も、前年比やや減少との声。「当地区での需要も昨年より減少している。地方は首都圏よりまだ良いが、外出自粛やロックダウンを警戒した人の動きが制限される限り、厳しい状況が続く」などの声が寄せられた。

市内観光施設の売上は、前月比、前年比とも減少との声。先行きも弱含みという。

昼神温泉の売上は、前年比減少。「桜、花桃、星空すべて良い季節に向かう時期なのに、コロナで客足が止まったまま。休館を考えざるを得ない。今後まったく想像できない」「目下は個人客が日々少々あり大変ありがたいが、温泉内で感染者が出ないよう、従業員ともども危機感を持っている」「次月の花祭りも中止になった。来月以降の予約はほとんどない」などの声が聞かれた。

タクシーの売上は、前月比、前年比とも減少との声。「仕事量は激減。お客様も危機感があるのか、外出、イベント参加などの自粛が顕著で移動が減っている。いまだかつてない状況」「日を追う毎に仕事が落ち込んでいる。終わりの見えない逆風で、非常に不安」などの声が寄せられた。

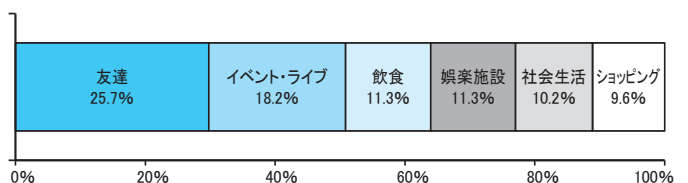
【調査先企業の声】

- 「コロナで売上減。資金繰りに影響が出ている」「コロナは資金繰りへの影響大」「この先の資金繰りが厳しい」「運転資金の確保が大問題」
- クレジット決済が増えているが、資金繰りに影響する。
- コロナの影響がある中、営業活動に注力するとともに、BCPやBCMの見直しを行っている。
- 現時点の最大の売上を目指す。
- コロナを契機にテレワーク導入などが進み、働き方、事務所のあり方が変わるかもしれない。
- 従業員に働いてもらうことがなく、家族のみで昼間は必ず営業。
- 宴会予約キャンセルの代わりに持ち帰りを注文して下さる。ありがたい。
- 人員が不足したが補充できた。新人教育に注力する。
- 新入社員複数名入社。
- 根拠のない風評が大きな痛手になった事業者も少なくない。

【16～25歳の女性の、コロナ収束後への意識】

東京ガールズコレクション公式メディア girlswalker は、関東地方1都4県の16～25歳の女性に対し、各都道府県の外出自粛要請を受けたコロナへの意識調査を行った。この中で「コロナ収束後にやりたいこと」を聞いたところ、1/4以上が「友達と」をキーワードにしていたほか、その他の回答も友達とシェアする時間を想定したものが多かったという。こうした「つながり」を軸とする消費行動は、60歳代でも約45%がスマホを保有し（平成30年情報通信白書）、家族との連絡等にSNSを使いこなす人も多い現在、シニア層にも広がる可能性があるとの見解もある。

新型コロナウイルスが収束したらあなたがやりたいことは何ですか



(資料：girlswalker「若年女性の『おうち時間』トレンドワード発表！『アフター・コロナ』消費トレンド予測も」)

新型コロナウイルス感染拡大の影響

飯田信用金庫 地域サポート部 地域サポート課
 中小企業支援アドバイザー 佐々木信高

世界を震撼させている新型コロナウイルスによる感染拡大は、依然として収束の気配は無く、毎日多くの人命が失われています。

経済への影響も大きく、リーマンショックの比ではないと話す中小企業の社長もいます。

感染初期の頃は、インバウンド（訪日客）の減少やサプライチェーンの停滞による観光関連産業や製造業・建設業に影響が出始め、最近では、都会だけでなく、地方でも「イベントの自粛・中止」や「学校の一斉休校」により大幅な売上減少、「従業員の休業で業務に支障」「学校給食の休止による大幅減収」など、飲食業、サービス業、卸売業、小売業など、あらゆる業種から悲鳴が上がり地域経済への影響も深刻化しています。さらに、不安を募らせたのは、4月16日に発令された「全国緊急事態宣言」です。このことは、全国民が一丸となって行動を起こすことしか爆発的感染を食い止めることができないという強いメッセージがあります。今後、地域によって、休業要請や不要不急の外出を要請されると、人の流れ、物の流れが止まり、企業への影響はさらに大きなものがあると思います。（4月20日現在）

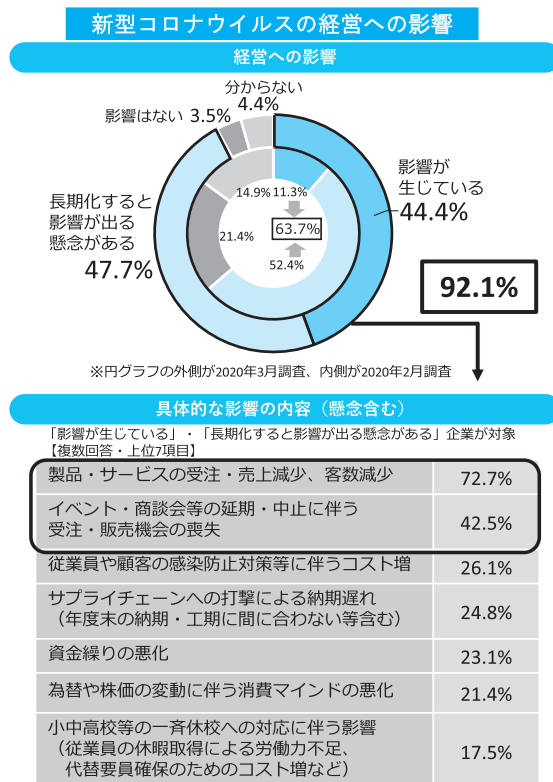
右図は、内閣府が、3月19日から3月27日まで経済団体や業界等から意見を聞く「新型コロナウイルス感染症の実体経済への影響に関する集中ヒアリング」の中で日本商工会議所が提出した資料の一部です。日商の早期観測景気調査3月分によると、新型コロナウイルスによる経営への影響は、92.1%の企業で、すでに影響が発生（懸念含む）しています。具体的な影響・懸念として「製品・サービスの受注、売り上げ減少、客数減少」72.7%。「イベント・商談会等の延期・中止に伴う受注・販売機会の喪失」42.5%が上位2項目を占めています。

また、全国の515商工会議所では、1月29日、「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を開設しました。右図はその窓口の状況をまとめたものですが、経営相談内容としては、「資金繰り」が79%占め、相談者の業種は「飲食業」29%、「小売業」15%と続いています。

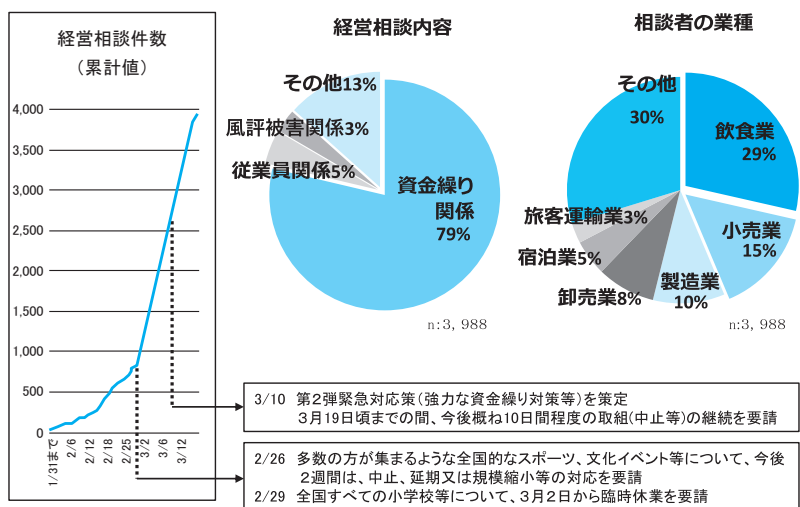
このように、新型コロナウイルス感染拡大は、日本経済の大きな痛手となっています。

さらに、拍車をかけたのが、「東京2020オリンピック・パラリンピック」が1年の延期となったことです。かつて、戦争による

中止や米ソ対立でボイコットした国があったことはありましたが、このような延期は初めてのケースでしょう。世界が大変な事態になっているとき、正しい判断であったと思いますが、経済には大きな影響となっています。



【全国515商工会議所の新型コロナウイルスに関する相談窓口の状況】



こうした経済や景気への影響もさることながら、一刻も早くコロナウィルスが終息し、尊い命が奪われることなく、世界中の人々が普通の生活を送れることこそ肝心なことだと思います。

国民の不安は、日ごとに高まっています。不安の一つは、見えざるウィルスとの戦いがいつまで続くのかという不安。二つ目は、さらに長引いた場合に、企業の倒産や廃業、労働者の失業が大きくなるのではないかと不安ではないでしょうか。国や地方の政治家の皆さんには、こんな時にこそ手腕を発揮してもらいたいと思います。

人類は、今まで多くの感染症を克服してきました。世界の英知を結集すれば、ウィルスの感染拡大の終息ができるものと信じています。

.....

国は、中小企業がコロナウィルス感染症拡大の影響を少なくするよう支援をしています。

本紙前号 (No.491号) では、労働者側を中心とした助成金制度を紹介しましたが、今回は、企業経営のための補助金制度を紹介します。紹介する補助金は、例年募集されているものですが、コロナウィルス感染症の影響を受けながらも生産性向上に取り組む事業者に対して補助金審査の**加点措置を講じる**もので、「生産性革命推進事業」と銘打ち**3本の補助金が柱**となっています。

① ものづくり・商業・サービス補助金

新製品・サービス開発や生産プロセス改善等のための設備投資等を支援。

【対象】 中小企業・小規模事業者 等

【補助上限】 原則 1,000万円

【補助率】 中小企業 1/2 小規模事業者 2/3

【想定される活用例】

- ・ 部品の調達が困難となり、自社で部品の内製化を図るために設備投資を行う
 - ・ 感染症の影響を受けている取引先から新たな部品供給要請を受けて生産ラインを新設・増設する
 - ・ 中国の自社工場が操業停止し、国内に拠点を移転する
- * 加点には、サプライチェーンの毀損等の影響を受けている客観的事実を証明するための書類の提出が必要

② 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者の販路開拓等のための取り組みを支援。

【対象】 小規模事業者 等

【補助額】 ~50万円

【補助率】 2/3

【想定される活用例】

- ・ 小売店が、インバウンド需要の減少を踏まえ、店舗販売の縮小を補うべくインターネット販売を強化する等、ビジネスモデル転換を図る

③ IT導入補助金

事業継続性確保の観点から、ITツール導入による業務効率化等を支援。

【対象】 中小企業・小規模事業者 等

【補助額】 30~450万円

【補助率】 1/2

【想定される活用例】

- ・ 在宅勤務制度を新たに導入するため、業務効率化ツールと共にテレワークツールを導入する
- * 加点には、事業継続力強化に資するコミュニケーションツールの導入が必要

これらの補助金は、4月20日現在の募集要項となっています。今後、令和2年度補正予算成立(4月末頃)により【補助額】【補助率】等が変わる可能性があります。

また、3本の補助金は、本年度より通年募集を予定しています。

ご不明の点は、各営業店の営業担当者か地域サポート課(TEL 0265-53-5811)までご連絡ください。

三遠南信地域交流たずねある記（４） 三・遠・南信を繋ぐ 県道1号線（飯田富山佐久間線）（２）

～三遠南信自動車道・JR飯田線と並走～

前回（2019年7月発行号No.484）、県道1号線（飯田富山佐久間線）を走り、静岡県浜松市佐久間で国道473号線に接続したところでレポートを終えていた。

しかし、県道1号線はもう暫く続いている。本号では、その続きを終着点までを辿る。

■再び佐久間へ 東栄町へと走る

佐久間の街中、県道1号線の国道473号線との結合点から先は静岡県道1号線と国道473号の重複部分となっている。これを愛知県の東栄町に向かう。川合地区との境の天竜川には、この2月29日に供用開始されたばかりの原田橋があり、それを渡ると平成31年3月に開通した三遠南信自動車道佐久間川合ICに至る。

国道473号線は、南信州・奥三河方面から北遠地域を縦断して国道152号線に繋がり、浜松方面へ最短で向かう主要道路である。天竜川に架かる国道473号線の新原田橋は、平成27年天竜川右岸斜面崩落により、当時建設中であった新原田橋と共に落橋した（浜松市HP）。その際、工事中で居合わせた浜松市職員2名が巻き込まれ殉職したという。かつて浜松市に行く際この旧原田橋を渡ったことがあり、事故を聞いて「あの橋が」と驚いた記憶がある。

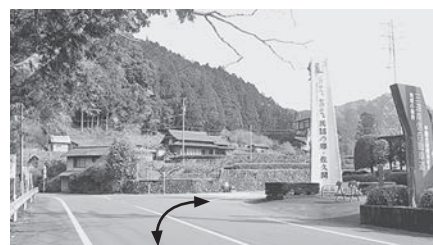
現在の橋は当初より下流の高いところに架けられており、県道1号線が橋への取付道路の一部になったためこれまでの重複部分が多少変わっている。橋の建設期間中は河川敷の仮橋を通ることを余儀なくされていたが、新々原田橋の完成により佐久間地区と天竜川右岸地区との交通の円滑が確保され、供用されている三遠南信自動車道佐久間川合ICの開通効果を高めている。



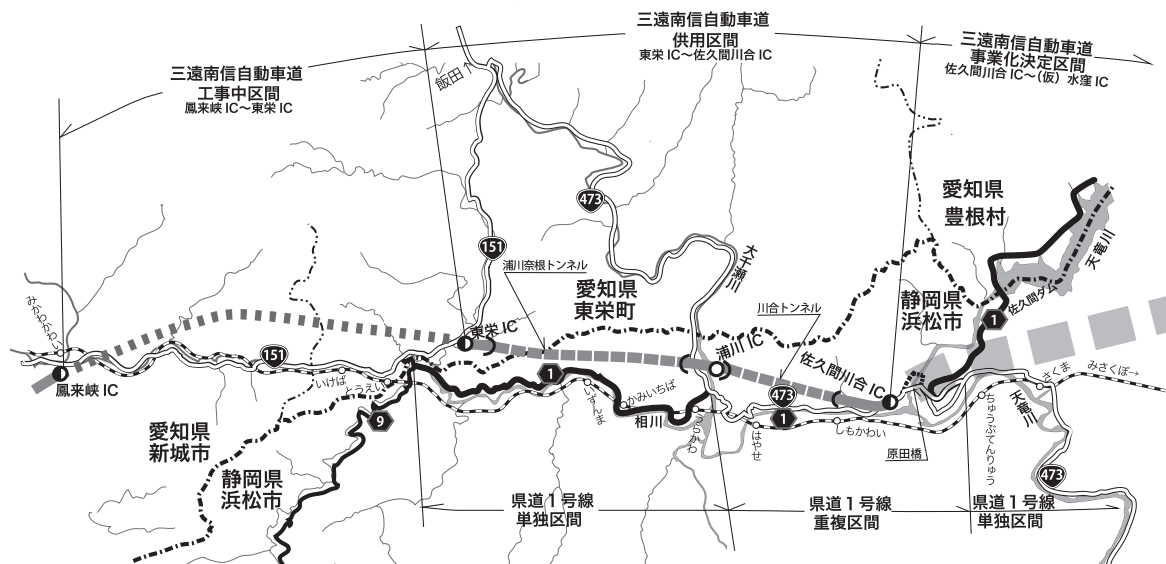
県道1号線と国道473号線の重複区間であることを示す標識



新しくなった原田橋



静岡県道1号線の終点、県道9号線との接続点
矢印は県道9号線、奥が1号線



■三遠南信自動車道を再び佐久間へ

県道1号線・国道473号線は浦川地区の「錦橋」交差点で473号線と別れ、単独で東栄町へ向かう道となる。JR浦川駅、浦川商店街を過ぎ、県道1号線は改良済みの良好な道路となっている。飯田からは天竜川に沿って下ってきたが、佐久間からは天竜川支流の相川に沿って川を遡る形になる。

県道1号線の終点は、「浜松市天竜区佐久間町川上」で、静岡県道9号線「天竜東栄線」との交差点。県道1号線は9号線に接続して終わる。現地立つと、特に県道1号線の起点・終点を示す標識等はなく、まことに素っ気ないものであった。

県道1号線は飯田線と並走して、と書いたが、もう1本並走するものがある。三遠南信自動車道佐久間道路（東栄IC～佐久間川合IC）である。県道1号線の終わりを見届けた後、国道151号線を飯田方面へ取って返すと右手に東栄ICが見えてくる。進入路から東栄IC、三遠南信自動車道に乗り入れた。



東栄IC・浦川IC間の浦川奈根トンネル



三遠南信自動車道 佐久間川合IC手前

■遠州地域・東三河地域で進められる工事

佐久間から愛知県東栄町まで県道1号線で30～40分程度かかった帰り道は、東栄ICに載って最初のトンネル（浦川奈根トンネル3.4km）を抜けると直ぐ次の浦川kmIC、それを過ぎると次のトンネル（川合トンネル2.4km）、これを抜けると現状の終点佐久間川合ICが見えてくる。県道で30分余の行程を僅か数分で通過してしまった。

東栄IC～鳳来峡IC間は、現在工事中で、151号線を新城市に向けて走ると、沿道の工事現場にはダンプの出入りが頻繁だった。佐久間川合IC～鳳来峡IC間で最長の3号トンネル（3.5km）が貫通したと伝えられ、地上構造物の設置工事現場をあちらこちらで見ることができる。

佐久間～水窪間は昨年事業化が決定、環境アセスメントに入ると聞く。水窪から青崩トンネルまでは現道活用区間で、青崩峠へ向かう国道152号線では道路改良が取り組まれている。そして、青崩峠道路であるが、水窪池島地区では152号線脇に本坑坑口を見ることができる。

県道1号線、国道152号線を走って、三遠南信自動車道の工事が着実に進められていることを窺うことができた。



鳳来峡IC・東栄IC間も工事進む
(新城市河合付近)



青崩トンネル坑口現場（浜松市天竜区水窪池島）

しんきんリニア対策課は、令和2年4月、本部機構改革によりリニア・三遠南信対策室に名称を改めました。引き続きのご愛顧をお願い申し上げます。

（飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平）

主要経済統計

| 項目 年月 | 住宅着工戸数 | | 高速バス乗車人数 | | | | | | | |
|----------|-----------|--------|----------|--------|-----------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 飯伊地区 | | 飯田～新宿 | | 駒ヶ根・伊那～新宿 | | 飯田～名古屋 | | 飯田～長野 | |
| | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 |
| | 戸 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % |
| 平成26年 | 569 | △ 22.8 | 322,878 | △ 0.9 | — | — | 195,359 | 2.7 | 112,889 | △ 0.8 |
| 27 | 563 | △ 1.1 | 329,654 | 2.1 | — | — | 203,315 | 4.1 | 124,261 | 10.1 |
| 28 | 634 | 12.6 | 326,157 | △ 1.1 | — | — | 208,771 | 2.7 | 115,843 | △ 6.8 |
| 29 | 705 | 11.2 | 327,875 | 0.5 | — | — | 218,764 | 4.8 | 115,698 | △ 0.1 |
| 30 | 637 | △ 9.6 | 327,033 | △ 0.3 | — | — | 219,979 | 0.6 | 112,882 | △ 2.4 |
| 令和元 | 710 | 11.5 | 326,056 | △ 0.3 | 263,821 | — | 226,581 | 3.0 | 108,454 | △ 3.9 |
| 平成31.1 | 56 | 7.7 | 26,728 | 4.6 | 21,047 | — | 17,858 | 2.0 | 8,436 | 0.8 |
| 2 | 40 | △ 25.9 | 23,442 | 5.8 | 18,738 | — | 17,414 | 3.3 | 8,411 | △ 0.7 |
| 3 | 47 | 2.2 | 30,699 | 4.4 | 25,245 | — | 20,254 | △ 0.9 | 9,841 | △ 2.0 |
| 4 | 51 | △ 28.2 | 26,487 | 2.8 | 21,794 | — | 18,656 | 3.9 | 9,366 | △ 1.1 |
| 令和元.5 | 60 | △ 3.2 | 27,951 | 1.0 | 22,632 | — | 19,000 | 4.2 | 9,924 | △ 1.3 |
| 6 | 57 | 7.5 | 24,662 | 2.4 | 20,083 | — | 17,123 | 6.6 | 9,501 | △ 2.6 |
| 7 | 64 | 146.2 | 26,294 | 0.5 | 21,589 | — | 18,357 | 7.3 | 9,422 | △ 1.5 |
| 8 | 49 | 6.5 | 36,863 | 0.4 | 29,454 | — | 22,870 | 0.4 | 9,253 | △ 8.7 |
| 9 | 70 | 70.7 | 27,864 | 1.9 | 22,699 | — | 18,823 | 2.0 | 8,673 | △ 4.6 |
| 10 | 52 | 10.6 | 18,730 | △ 31.5 | 15,972 | — | 19,223 | 3.7 | 8,848 | △ 10.7 |
| 11 | 98 | 3.2 | 27,708 | 5.0 | 21,979 | 4.5 | 18,445 | 3.3 | 8,873 | △ 7.6 |
| 12 | 66 | 50.0 | 28,628 | 0.7 | 22,589 | △ 2.3 | 18,558 | 2.1 | 7,906 | △ 6.2 |
| 令和2.1 | 107 | 91.1 | 26,833 | 0.4 | 21,153 | 0.5 | 17,895 | 0.2 | 7,957 | △ 5.7 |
| 2 | 38 | △ 5.0 | 20,827 | △ 11.2 | 16,952 | △ 9.5 | 15,077 | △ 13.4 | 7,455 | △ 11.4 |
| 3 | — | — | 11,287 | △ 63.2 | 9,406 | △ 62.7 | 8,674 | △ 57.2 | 4,472 | △ 54.6 |
| 資料出所 | 長野県建設部住宅課 | | 信南交通株式会社 | | | | | | | |

| 項目 年月 | 自動車新規登録台数 (松本自動車検査登録事務所管内) | | | | 有効求人倍率 | | |
|----------|-------------------------------|--------|-------|-------|---------------------|---------|---------|
| | 新車 | | 中古車 | | 長野県 | 飯田管内 | |
| | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 季節調整値 (但、年平均は実数) | パート含む実数 | パート除く実数 |
| | 台 | % | 台 | % | 倍 | 倍 | 倍 |
| 平成26年 | 30,089 | △ 1.5 | 7,058 | △ 7.9 | 1.09 | — | — |
| 27 | 30,124 | 0.1 | 7,819 | 10.8 | 1.25 | — | — |
| 28 | 27,751 | △ 7.9 | 7,433 | △ 4.9 | 1.41 | — | — |
| 29 | 27,349 | △ 1.4 | 7,274 | △ 2.1 | 1.60 | — | — |
| 30 | 27,525 | 0.6 | 7,352 | 1.1 | 1.69 | — | — |
| 令和元 | 29,312 | 6.5 | 8,548 | 16.3 | 1.60 | — | — |
| 平成31.1 | 1,888 | △ 0.8 | 457 | 8.3 | 1.67 | 1.53 | 1.65 |
| 2 | 2,370 | 0.6 | 553 | 4.3 | 1.66 | 1.38 | 1.46 |
| 3 | 3,669 | △ 4.8 | 892 | 10.0 | 1.65 | 1.31 | 1.41 |
| 4 | 2,291 | 20.7 | 881 | 40.3 | 1.66 | 1.29 | 1.41 |
| 令和元.5 | 2,236 | 17.9 | 697 | 16.8 | 1.66 | 1.31 | 1.48 |
| 6 | 2,643 | 20.7 | 769 | 4.3 | 1.63 | 1.40 | 1.49 |
| 7 | 2,733 | 22.6 | 800 | 29.7 | 1.60 | 1.48 | 1.54 |
| 8 | 2,234 | 5.9 | 622 | △ 3.1 | 1.57 | 1.47 | 1.49 |
| 9 | 3,342 | 27.4 | 804 | 36.5 | 1.56 | 1.45 | 1.50 |
| 10 | 1,796 | △ 18.8 | 761 | 22.2 | 1.53 | 1.38 | 1.40 |
| 11 | 2,100 | △ 8.4 | 652 | 14.0 | 1.51 | 1.41 | 1.44 |
| 12 | 2,010 | 2.5 | 660 | 13.0 | 1.51 | 1.49 | 1.55 |
| 令和2.1 | 2,006 | 6.3 | 504 | 10.3 | 1.48 | 1.43 | 1.53 |
| 2 | 2,226 | △ 6.1 | 692 | 25.1 | 1.45 | 1.39 | 1.43 |
| 3 | 3,633 | △ 1.0 | 914 | 2.5 | — | — | — |
| 資料出所 | 長野運輸支局松本自動車検査登録事務所 | | | | 長野労働局・ハローワーク飯田 | | |

※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

| 項目 年月 | 手形交換高 | | 倒産件数 (負債額1千万円以上) | | 信用保証承諾 (飯田支所管内) | |
|----------|---------|------------|---------------------|------|--------------------|--------|
| | 枚数 | 金額 | 長野県内 | 飯伊地区 | 新規保証 | 前年比 |
| | 枚 | 千円 | 件 | 件 | 件 | % |
| 平成26年 | 55,798 | 58,747,886 | 97 | 6 | 2,057 | 1.9 |
| 27 | 51,892 | 58,937,709 | 86 | 12 | 2,120 | 3.1 |
| 28 | 47,284 | 53,411,735 | 88 | 8 | 2,004 | △ 5.5 |
| 29 | 44,601 | 56,085,863 | 81 | 10 | 1,914 | △ 4.5 |
| 30 | 40,929 | 54,405,406 | 93 | 20 | 1,815 | △ 5.2 |
| 令和元 | 37,047 | 51,833,945 | 79 | 8 | 1,842 | 1.5 |
| 平成31.1 | 3,690 | 5,445,545 | 11 | 1 | 126 | △ 6.0 |
| 2 | 3,040 | 4,177,126 | 4 | 0 | 150 | △ 5.7 |
| 3 | 2,710 | 5,116,670 | 8 | 0 | 174 | △ 15.9 |
| 4 | 3,027 | 3,785,301 | 7 | 1 | 129 | 6.6 |
| 令和元.5 | 3,616 | 5,248,472 | 4 | 0 | 144 | △ 21.3 |
| 6 | 2,580 | 4,130,285 | 3 | 1 | 132 | △ 11.4 |
| 7 | 3,633 | 4,789,801 | 5 | 0 | 163 | 12.4 |
| 8 | 2,600 | 3,662,131 | 6 | 0 | 145 | △ 1.4 |
| 9 | 3,281 | 4,833,989 | 7 | 3 | 178 | 20.3 |
| 10 | 3,061 | 3,297,989 | 6 | 0 | 148 | 10.4 |
| 11 | 2,453 | 2,859,532 | 8 | 2 | 146 | 5.8 |
| 12 | 3,356 | 4,487,104 | 10 | 0 | 207 | 38.0 |
| 令和2.1 | 3,114 | 4,044,572 | 8 | 3 | 130 | 3.2 |
| 2 | 2,486 | 3,377,156 | 6 | 0 | 148 | △ 1.3 |
| 3 | 3,306 | 6,007,961 | 3 | 0 | 229 | 31.6 |
| 資料出所 | 飯田手形交換所 | | 南信州地域振興局商工観光課 | | 長野県信用保証協会飯田支店 | |

| 項目 年月 | 中央道利用台数 (インターチェンジ出入合計) | | | | | | | |
|----------|-----------------------------|--------|-----------|--------|---------|--------|-----------|--------|
| | 飯田 I C | | 松川 I C | | 園原 I C | | 山本 I C | |
| | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 |
| | 台 | % | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 平成26年 | 2,782,563 | △ 6.3 | 1,835,138 | △ 5.4 | 364,566 | △ 12.6 | 979,398 | △ 8.5 |
| 27 | 2,780,683 | △ 0.1 | 1,821,617 | △ 0.7 | 435,939 | 19.6 | 1,047,675 | 7.0 |
| 28 | 2,755,469 | △ 0.9 | 1,819,412 | △ 0.1 | 375,892 | △ 13.8 | 1,022,578 | △ 2.4 |
| 29 | 2,759,316 | 0.1 | 1,865,085 | 2.5 | 368,243 | △ 2.0 | 1,018,661 | △ 0.4 |
| 30 | 2,765,376 | 0.2 | 1,871,062 | 0.3 | 423,828 | 15.1 | 1,017,497 | △ 0.1 |
| 令和元 | 2,741,865 | △ 0.9 | 1,836,395 | △ 1.9 | 405,661 | △ 4.3 | 1,015,783 | △ 0.2 |
| 平成31.1 | 209,607 | 1.4 | 133,259 | △ 1.1 | 25,060 | △ 5.6 | 66,977 | △ 0.3 |
| 2 | 196,648 | 0.9 | 125,140 | △ 2.5 | 24,144 | △ 6.4 | 63,059 | △ 0.5 |
| 3 | 236,623 | 0.7 | 149,803 | △ 1.6 | 26,981 | △ 5.1 | 77,548 | △ 2.3 |
| 4 | 226,394 | 0.6 | 146,763 | 0.7 | 45,245 | △ 21.4 | 89,223 | △ 2.9 |
| 令和元.5 | 236,073 | △ 0.2 | 154,855 | 0.3 | 52,623 | 32.0 | 93,755 | 7.2 |
| 6 | 215,770 | △ 2.9 | 146,768 | △ 2.6 | 29,408 | △ 9.7 | 73,196 | △ 2.7 |
| 7 | 233,275 | 0.4 | 154,940 | △ 3.0 | 26,090 | △ 23.4 | 80,857 | △ 10.0 |
| 8 | 258,453 | △ 0.7 | 170,028 | △ 1.8 | 40,786 | △ 3.2 | 109,486 | △ 2.9 |
| 9 | 235,384 | 2.2 | 163,738 | 2.1 | 31,818 | 15.7 | 89,027 | 5.2 |
| 10 | 227,683 | △ 8.6 | 158,983 | △ 9.0 | 34,620 | △ 24.6 | 88,618 | △ 8.4 |
| 11 | 243,323 | △ 1.1 | 180,205 | △ 2.3 | 41,391 | 8.2 | 105,597 | 10.4 |
| 12 | 222,632 | △ 1.9 | 151,913 | △ 0.5 | 27,495 | 8.9 | 78,440 | 6.8 |
| 令和2.1 | 206,156 | △ 1.6 | 134,916 | 1.2 | 24,069 | △ 4.0 | 70,972 | 6.0 |
| 2 | 191,563 | △ 2.6 | 128,400 | 2.6 | 24,986 | 3.5 | 68,108 | 8.0 |
| 3 | 196,325 | △ 17.0 | 129,241 | △ 13.7 | 24,557 | △ 9.0 | 71,121 | △ 8.3 |
| 資料出所 | 中日本高速道路(株)名古屋支社飯田保全サービスセンター | | | | | | | |